

第1回松山市緑町土砂災害対策技術検討委員会の開催 について

今月12日に松山市緑町で発生した土砂災害の発生メカニズムの解明と再発防止に向けた検討を行うため、第1回松山市緑町土砂災害対策技術検討委員会を開催します。

- 1 実施日時
令和6年7月29日（月） 9：30～（2時間程度）
- 2 会場
愛媛県議会議事堂 4階 農林水産建設委員会室
- 3 委員構成（別紙委員名簿のとおり）
- 4 審議事項
 - (1) 被害状況の説明（30分程度）
 - (2) 現地確認（1時間程度：移動含む）
 - (3) 今後の対応等協議（30分程度）
- 5 傍聴
 - (1) 傍聴の定員 10人
 - (2) 傍聴の申込方法等
 - ア 傍聴を希望される方は、7月25日（木）17時まで、電話又はFAX、メールにより、傍聴を希望する委員会の名称（松山市緑町土砂災害対策技術検討委員会）並びに氏名、住所及び連絡先の電話又はFAXの番号、メールアドレスを委員会の事務局（砂防課）まで連絡してください。
 - イ 傍聴の申込みの受付は、先着順で行い、定員になり次第終了します。
 - ウ 傍聴することができる方には、7月26日（金）17時まで、委員会の事務局から電話又はFAX、メールによりその旨を連絡します。
 - (3) その他
委員会では、委員による現地確認を予定しておりますが、傍聴される方は参加できませんので、ご了承ください。
- 6 問い合わせ先及び傍聴申し込み先
土木部河川港湾局砂防課 Tel：089-912-2700
Fax：089-941-5887
E-Mail：sabo@pref.ehime.lg.jp
担当 中岡（内線4396）、濱田（内線4395）

(別紙委員名簿)

種別	氏名	所属等
学識経験者	木下 尚樹	愛媛大学工学部・准教授 [地盤工学専攻]
	高橋 治郎	愛媛大学・名誉教授 [地質学専攻]
	森脇 亮	愛媛大学工学部・教授 [社会基盤(防災全般)]
行政関係者	鈴木 啓介	国土交通省国土技術政策総合研究所土砂災害研究部砂防研究室長
	戸田 崇	国土交通省四国地方整備局建政部都市調整官
	菊地 志郎	国土交通省四国地方整備局松山河川国道事務所長
	洲之内 聖二	愛媛県土木部河川港湾局砂防課長
	八木 裕紀	愛媛県土木部道路都市局都市整備課長
	渡部 真司	愛媛県教育委員会管理部文化財保護課長
	渡邊 裕二	松山市開発建築部市街地整備課長
	直野 慎平	松山市都市整備部道路河川整備課盛土・かけ対策担当課長

※学識経験者は五十音順

愛媛県と松山市との連絡調整会の設置について

1 目的

松山市からの要請を受け、技術検討委員会を円滑に進めるための調整を行うほか、土砂災害からの早期復旧に向け、被災者支援や観光への影響等についても配慮しながら、対策工法の選定等について協議する。

2 メンバー構成

愛媛県：リーダー 中川逸朗参与
関係課長 砂防課長 (砂防関係)
都市整備課長 (公園関係)
防災危機管理課長 (防災関係)
観光国際課長 (観光関係)
文化財保護課長 (文化財関係)
技術企画室長 (事務局)

松山市：リーダー 河合洋二参与
関係課長 開発建築副部長 (公園関係)
市街地整備課長 (公園関係・事務局)
危機管理課長 (防災関係)
盛土・がけ担当課長 (がけ関係)
観光・国際交流課長 (観光関係)
文化財課長 (文化財関係)

3 問い合わせ先

土木部管理局土木管理課技術企画室 Tel：089-912-2646
担当 明日 (内線4291)、石川 (内線4290)